

うと市議会だより



編集／議会だより編集委員会

発行／宇土市議会 令和元年11月1日発行

宇土市浦田町51番地

TEL 0964-22-1111 FAX 0964-22-6313

<http://www.city.uto.kumamoto.jp>



第74回熊本県民体育祭宇城地域大会開催

令和元年9月14日（土）と15日（日）の2日間にわたり、宇城地域（宇土市、宇城市、美里町）で、第74回熊本県民体育祭が開催されました。大会では38会場で24の採点競技が行われ、各地で熱戦が繰り広げられました。写真は、9月14日（土）に行われた、開会式での宇土市選手団入場の様子です。

主な内容

P2	令和元年9月定例会
P4～9	一般質問
P10～11	委員会報告
P13	議案・陳情等の議決結果
P14	議案賛否一覧表
P14	編集後記

令和元年 9月定例会

9月定例会を9月5日から9月24日まで、20日間の会期で開催しました。

市長提出議案として、宇土市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正など条例関係5件、令和元年度宇土市一般会計補正予算など予算関係7件、決算関係10件、宇土市教育委員会委員の任命についての人事案件が1件、専決処分の報告及び承認1件、議員提出議案として高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書1件、その他として宇土市選挙管理委員及び補充員の選挙が上程されました。

このうち、水道事業会計決算及び公共下水道事業会計決算を除く決算関係の8議案については、決算審査特別委員会を設置、付託し、次期定例会(12月議会)までの間、閉会中の継続審査としました。

その他の議案については、いずれも原案のとおり決定しました。

議案の主な内容は下記のとおりです。なお、議決結果は13ページに、各委員会での審査内容は、10～11ページに記載しています。

専決処分

◆令和元年度宇土市一般会計補正予算 (第3号)

歳入歳出それぞれ4,808万5千円増額し、総額を176億4,785万5千円とする。主なものは、6/30(7/3梅雨前線豪雨災害対策経費の増額補正)。

条例

◆宇土市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準の改正に伴い、条例を改正するもの。

【主な内容】

- ・特定教育・保育施設における利用者負担額は、満3歳未満保育認定子どもについてのみ、徴収するものとする。
- ・満3歳以上教育・保育給付認定子どもに係る特定教育・保育施設における副食の提供に要する費用は、原則として徴収するものとする(市町村民税所得割合算額が一定額未満の世帯又は小学校第3学年修了前の子どもが3人以上いる世帯で第3子以降のものを除く)。
- ・特定地域型保育事業者に課される代替保育の提供に係る連携施設の確保義務について、一定の要件を満たす場

予算

◆令和元年度宇土市一般会計補正予算 (第4号)

歳入歳出それぞれ3億1,914万8千円増額し、総額を179億6,700万3千円とする。主なものは、障害児施設給付サービス事業経費、緊急自然災害防止対策事業の増額補正。

◆令和元年度宇土市介護保険特別会計補正予算(第2号)

歳入歳出それぞれ4,659万5千円増額し、総額を37億7,330万4千円とする。人事異動に伴う人件費及び事業費確定に伴う過年度返還金の増額補正。

◆令和元年度宇土市水道事業会計補正予算(第1号)

収益的支出を536万3千円増額し、総額を4億7,359万7千円とする。人事異動に伴う人件費及び料金改定等に伴う経費の増額補正。

人事

◆宇土市教育委員会委員の任命(任期4年)

白井 正晴 さん(新任)

合は、当該確保義務を適用しないこととし、その猶予期限を、令和7年3月31日まで延長する。

【施行日】

令和元年10月1日

◆宇土市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

簡易水道事業を水道事業に統合することに伴い、水道料金及び手数料の改定その他所要の規定の整備を行うため、条例を改正するもの。

【主な内容】

- ・水道事業の内容(給水区域、給水人口、1日最大給水量)を変更する。
- ・次の5つの条例を廃止する。

① 宇土市簡易水道事業特別会計条例

② 宇土市飲料水供給施設事業分担金徴収条例

③ 宇土市簡易水道事業分担金徴収条例

④ 宇土市簡易水道事業給水条例

⑤ 宇土市簡易水道事業基金条例

【施行日】

- ・令和2年4月1日(水道事業に係る水道料金は、令和2年5月1日以降の水道メーター検針に係るものから適用)

宇土市選挙管理委員及び補充員の選挙

今定例会で宇土市選挙管理委員及び補充員の任期満了(令和元年9月26日)に伴う選挙を行い、次の方々を選出しました。

補充員は委員に欠員が生じた場合などに以下の名前の順序で委員となります。

選挙管理委員

中熊 聡さん 関 輝明さん 高田 とき子さん 木村 峰子さん

選挙管理委員補充員

坂口 健治さん 船田 貞明さん 吉村 順吉さん 吉武 康さん

◆令和元年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

歳入歳出それぞれ3億1,914万8千円を増額し、総額を179億6,700万3千円とする。

費 目 (歳出概要)	予算額 (千円)	歳出の主なもの () 内は補正額【単位：千円】
議 会 費	200	職員給 (200)
総 務 費	3,235	庁舎建設事業経費 (10,762), 交通安全対策事業経費 (3,500)
民 生 費	83,160	生活保護総務一般経費 (14,770), 障害児施設給付サービス事業経費 (45,100), 介護保険特別会計繰出金経費 (23,701), 幼児教育・保育無償化事業 (4,414)
衛 生 費	5,545	環境衛生費一般経費 (2,946), 清掃総務費一般経費 (▲23,258), 少子化対策総合交付金事業 (2,306)
農林水産業費	16,299	担い手育成支援経費 (8,024), 震災対策事業〔農林水産課分〕 (6,400), 宇土北部3期農道整備事業 (7,570)
商 工 費	639	商工振興費一般経費 (1,599)
土 木 費	147,322	緊急自然災害防止対策事業〔河川〕 (113,538), 公営住宅維持管理経費 (10,196), 入地団地1号棟再入居修繕経費〔復興基金創意工夫分〕 (10,120)
消 防 費	6,929	避難所強化事業 (932), 震災対策事業〔危機管理課分〕 (5,707)
教 育 費	25,361	幼稚園費一般経費 (2,246), 小学校トイレ改修事業 (5,781), 中学校トイレ改修事業 (2,976), 幼稚園トイレ改修事業 (1,106)
災 害 復 旧 費	30,258	震災対策事業〔市営住宅被災排水設備復旧事業〕 (25,047), 震災対策事業〔宇土市スポーツセンター体育館復旧事業〕 (4,394)
公 債 費	200	公債費 元金 (200)

令和元年9月宇土市議会定例会 一般質問一覧表

【一般質問】

発言順	氏名	質問事項（大項目）	掲載ページ
1	芥川 幸子	(1) 子育て支援サービスについて (2) 自転車の安全・安心な利用を促す取組について (3) 生活排水処理の推進について (4) いじめ防止等対策について	5
2	中口 俊宏	(1) ワンピースのキャラクター像の設置について (2) 県道川尻・宇土線の整備について (3) 安全・安心なまちづくりについて	6
3	野口 修一	(1) 自然災害と地域防災 (2) 住吉自然公園の観光客対応 (3) 市民生活とゴミ収集	7
4	檜崎 政治	(1) 学校給食について (2) 介護予防・日常生活支援総合事業について (3) 障害者総合支援法について	8
5	福田 慧一	(1) 市営墓地の整備について (2) 入管法改定と外国人労働者問題について (3) 高齢者の介護医療での保証人等の問題について (4) 10月からの幼児教育、保育の一部無償化について	9

「決算審査特別委員会」を設置（R1.9.24）

○決算審査特別委員会

委員長	副委員長	委員
宮原 雄一	小崎 憲一	西田 和徳 檜崎 政治 中口 俊宏 芥川 幸子 杉本 信一 福田 慧一

〈決算審査特別委員会とは〉

歳入歳出予算執行の実績である決算の案件を審査するために設置される委員会のことをいいます。議会が決定した予算が適正に執行されたか、見込んだとおりの行政効果を達成することができたかを審査し、その結果は翌年度以降の予算編成や行政執行に生かされます。



文部科学省のいじめ防止等対策のためのスクールロイヤー活用事業

事業① 法的側面からのいじめ予防教育

・弁護士が、事例（裁判例等）を示しながら、人権を守ることの重要性やいじめの法律上の扱い（刑事罰の対象となり得ることや、不法行為に該当し損害賠償責任が発生し得ること等）について教える授業モデルの構築や実践的な教材の開発を行う。

事業② 学校における法的相談への対応

事業③ 法令に基づく対応の徹底



文部科学省のスクールロイヤー活用事業

いじめ防止等対策にスクールロイヤーの活用を

子育て支援サービスについて



（公明党）
芥川 幸子 議員

問 電子母子手帳アプリの導入及び低出生体重児向けの母子手帳について。

答 電子母子手帳アプリは、県内で導入又は検討する自治体が増えており、本市でも費用対効果や実績を踏まえたくえで導入を検討したい。又、出生時1500g以下の赤ちゃん向けには、県が発行するリトルエンジェル手帳、1500g以上で養育医療申請者には、宇土市版リトルエンジェル手帳を配布している。今後、配布や周知方法を検討し、更に育児支援に努めていく。
（健康福祉部長）

問 乳幼児健診における聴覚・視覚検査及び健診所要時間について。

答 新生児聴覚検査は、乳児家庭全戸訪問の際に受検の有無を把握し、要再検査の場合は乳幼児健診等で継続的に状況を把握

している。その後聴覚検査は6ヶ月児健診、視覚検査は3歳児健診で行い、必要な場合は専門機関を紹介している。又、保健センターでの乳幼児健診の方法や流れを見直し、これまでより所要時間を短縮することができた。
（健康福祉部長）

自転車の安全・安心な利用を促す取組について

問 自転車保険加入の促進の取組について。

答 県や教育委員会、自転車小売業者などと連携し、自転車保険の加入促進を行っていく。
（市民環境部長）

生活排水処理の推進について

問 合併処理浄化槽への転換を促す取組について、今年度から国の予算の中で単独槽から合併槽へ転換する場合、宅内配管工事費に対して限度額30万円の補

助が創設されたが、対象者の費用負担軽減のため本市でも実施してはどうか。
答 県の動向を確認しながら、今後、宅内配管工事に補助を行うか検討したい。
（市民環境部長）

いじめ防止等対策について

問 文科省では、いじめ問題について法律の専門家である弁護士との知識や経験を活かして、いじめの予防や解決に繋げるためスクールロイヤーの導入に向けて検討を始めている。中立・公平な立場で早期に問題解決を図るため、第三者の専門家による協力が必要。スクールロイヤーの導入を提案する。

答 教育委員会としては、日常的に子どもたちを注意深く観察することや、定期的なアンケート調査、教育相談等を行い、子どもたちのサインを見逃さないように努めるとともに、関係機関との連携を深め、いじめや不登校が起こりにくい学校づくりに努めている。

今後、学校現場における弁護士活用のニーズは高まると認識している。他自治体の動向を注視しながら、研究を進めていく。
（教育部長）



整備された県道(城之浦踏切付近)

県道川尻・宇土線の整備について

県道川尻・宇土線のJR宇土駅西口から三角線城之浦踏切間の道路の整備について



(無所属)

中口 俊宏 議員

問 同区間における道路の整備等については、地元から陳情もあっているが、その進捗状況について。

答 地元から道路の整備と大坪橋の拡幅について陳情があっている。まず、道路の整備については、老朽化した側溝蓋等は順次整備されている。平成29年度にはコスモス薬品前から城之浦踏切手前の江口ストア前までの区間で舗装工事が実施された。本年度は、小袖餅本舗前から大坪橋までの区間で側溝蓋の取替え工事と、宇土駅前のコスストア宇土駅前店からコスモス薬品店前までの区間で舗装工事が計画されている。

次に、大坪橋の拡幅について、同所は路肩部が狭く、歩行者や

自転車の通行に危険な状況である。県に確認したが、現在のところ具体的な計画までは至っていないとの事。市としても安全対策を検討されるよう県に要望を行っていく。(建設部長)

ワンピースキャラクター像の設置について

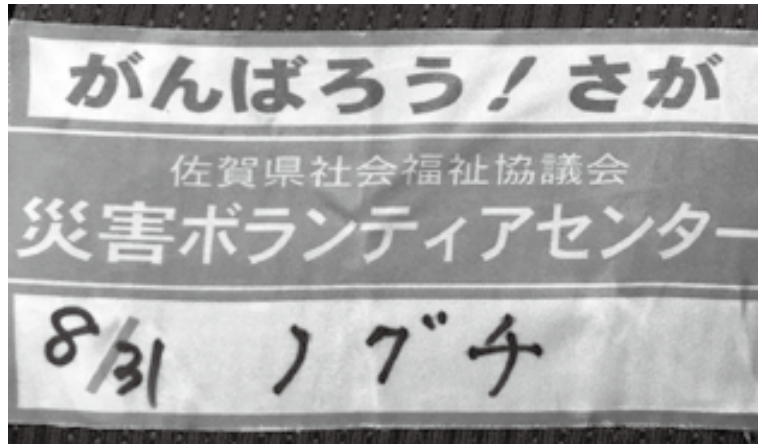
問 本事業の目的と取組結果について。

答 本事業は県の復興プロジェクトとして県出身の尾田栄一郎さんの熊本の復興を手助けしたいとの思いから始まったものである。尾田さんの漫画「ONE PIECE」は世界的に発行され国際的な評価も高く、絶大な人気を誇っている。このような中、主人公ルフィ像が県庁に設置されたが、被災された方々を勇気付け、復旧・復興を加速させる目的で、他にもルフィの

仲間たち8体の像が県内に設置されることになった。本市において、この像が設置されれば多くの訪問客が訪れ地震からの復興の一助になると考え、県へ本市の提案書を提出した。しかし、最終候補まで残ったが、残念ながら落選した。(健康福祉部長)

問 ある自治体の首長さんは、「追加の可能性があれば誘致に取り組んで行く」とのことである。本市としても誘致に取り組むべきであり、市長の考えは。

答 落選については残念な思いをしている。発表後、その日に県に対して今後新たな事業展開の希望を伝える為、谷崎副市長が県知事公室を訪問し、嘆願書を提出している。また、先日「ワンピース連携復興応援事業」第二弾を本市の復興の象徴としていきたいとの思いから、設置希望キャラクターの提案をしたところである。今後も県にアイデアを提案する等、このプロジェクトの次なる展開を要望し、次の事業が発表された際には、本市の復興につなげる為に、私が先頭に立って誘致に取り組んでいく。(市長)



被災地での活動で防災意識向上(武雄市災害ボランティア活動シール)

市民の防災意識, 観光振興, ゴミのリユース



(無所属)

野口 修一 議員

防災と避難における防災士の役割について

問 自助、共助の中で、防災士の役割と宇土市の防災士の人数について。

答 防災士は、各自の所属する地域や団体等の要請を受け、避難、救助、避難所の運営などにあたることが期待されている。本市の防災士は39名。(総務部長)

防災士の推進と支援について

問 松山市は、市民の98人に1人が防災士。栃木市は、市長以下職員全員が防災士。熊本県は、熊本地震を経験しているに、防災士の育成が進んでいない。市長が考える宇土市の防災、また防災士の役割・育成について尋ねる。

答 自助・共助を推進していくことが大変重要であり、市民の防災意識の向上が不可欠である。消防団員等の防災士資格取得にとどまらず、不特定多数の一般

の方、また学生の方等が、防災士の資格を取得することで、防災意識の高い人を作ることが重要だと考えている。(市長)

ボランティアに頼る交通誘導について

問 紫陽花マンドリンコンサート開催時の問題点について。

答 観光客数に対し、駐車スペースが少なく交通渋滞の発生や、駐車できずに帰られる観光客がおられたことは、早急に改善する必要がある。次年度以降、駐車場として借用できる土地の確保に努める。(経済部長)

廃プラスチックの回収について

問 市ではプラ回収が行われているが、熊本地震以後、回収率が下がっているように思う。これまでの回収量の推移と今後の廃プラ回収の取組について聞きたい。

答 熊本地震で一時的に落ち込んだが、徐々に収集量は増加し地震前まで戻っている。また、包装容器プラスチックであるレジ袋を削減するため、平成23年10月から有料化の取組も行っている。今後も資源の有効活用や海洋汚染を含む環境問題等の周知を行い、包装容器プラスチック回収の徹底を図りたい。(市民環境部長)

廃食用油収集と活用について

問 本市では、てんぷら油等の廃食用油の回収が行われている。庁舎解体時には、建設機械に精製したバイオディーゼル燃料を使ったが、庁舎建設時も環境対策としてバイオディーゼル燃料を使う考えはあるか。

答 企業からの申出で使用することは、環境保全の面から好ましいことだが、高品質のバイオディーゼル燃料供給業者は県内で1社しかなく使用を指定するのは難しい。しかし、廃食用油を回収するだけでなく、環境対策に取り組んでいきたいと考えている。今後は、市所有の車両の中で可能なものにはバイオディーゼル燃料を使用したい。(市民環境部長)



新しく整備されたアレルギー対応室

学校給食におけるアレルギー対策について

学校給食について

問 学校給食のアレルギー対応での市の方針は。

答 市では、「園・学校における食物アレルギー対応の基本方針」を策定している。方針としては、詳細な献立表を作成し適切な対応を行うこと等を示している。12月からは、アレルギーの原因物質を除去した給食の提供を行う予定。
(教育長)

問 食物アレルギーなどによるアナフィラキシーショックに対する緊急補助治療に使用される医薬品エピペンの使用は、医師法において医師でなければならぬとされているが、非常事態には教職員が対応できることを認識しているか。

答 救命の現場に居合わせた教職員が自ら注射ができない本人に代わって注射する行為は緊急やむを得ない措置として、医師法違反にはあたらないと解釈さ



(宇土、みらい)

榎崎 政治 議員

れており、そのための研修も実施している。
(教育部長)

介護予防・日常生活支援総合事業について

問 総合事業が始まってから、通所型サービスAでの入浴が週1回となり、サービス内容も介助から見守りに変わった。

利用者には、自宅で入浴できない方もおられるので、サービス内容や回数の見直しができないか。

答 総合事業利用者の方の通所型サービスAでの入浴は、原則としてご自身で行って頂くこととなっている。ただ、身体的・精神的理由により入浴に介助を要する方は、介護者による介助が受けられる「現行相当サービス」への切り替えが必要である。また、心身の状態の悪化により入浴介助を要する方は、介護認定申請を行い、要介護認定を受

けることで介護サービスへ移行することが必要になる。

(健康福祉部長)

要望 要介護認定を受けるまでの状態ではなく、現行相当サービスへの切り替えも必要ないが、段差などのため一人でお風呂に入れないという方も多くおられる。

夏場は週1回の入浴では衛生的にも健康的にも問題なので、このような方の支援も考えていただきたい。

障害者総合支援法について

問 障がい者の方が65歳になると、原則として、障害福祉サービスから介護保険サービスに移行する。その際、サービス低下や自己負担の発生により、不利益となるのではないか。本市での現状と課題は。

答 利用者の個別の状況や必要とするサービスが、介護保険サービスのみによっては受けることができないと認められる場合や障害福祉サービス固有のサービスを利用する場合には、障害福祉サービスを受けることが可能となっており、本市はこれに従い運用している。(健康福祉部長)



給食中の園児たち

保育料無償化でも年収360万円以上の世帯では副食費の実費負担がある！市の財政支援で無料にせよ！

幼児教育・保育の無償化について



(日本共産党)
福田 慧一 議員

高齢者の医療介護での保証人等の支援について

問 幼稚園、保育園、認定こども園等を利用する3歳～5歳児の保育料が無償化される。しかし、年収360万円以上の世帯の子どもは、副食費として、月に4,500円程度負担しなければならぬ。この副食費について、全額補助あるいは一部補助する自治体が増えている。保育料の無償化に伴い、市の財政負担も軽減される。この軽減分を全額補助にあて、副食費を無料にすべきだ。

答 他自治体では、今回の無償化に伴い、全ての子どもの副食費を無料とするところもある。本市では、年収に関わらず、18歳未満の子どもが3人以上いる世帯の第3子以降の子どもの副食費を無料とする。しかしこれ以上の助成については財政事情を含め検討中である。
(市長)

問 高齢化が進み、医療や介護を必要とする人は増えているが、身寄りのない人は保証人がいないため、入院や施設入所に支障がでている。必要な医療や介護のサービスが利用できるような対策をとるべきだ。

答 厚労省は、医療・介護施設が、身元保証人の不在を理由に、患者の入院・入所を拒否することはできないとしているが、実際にはリスク管理の観点から、身元保証人を求められるのが現状である。身元保証人がいないために必要な医療、介護を受けられないといったことがないよう、厚労省研究班作成のガイドラインに提示されている「支援シート」を参考にしながら、医療機関や介護保険施設、担当の介護支援専門員等の関係機関との連携を図っていく。
(健康福祉部長)

市営墓地の整備について

問 市営墓地の長屋タイプの納骨堂は返還も多く老朽化し、熊本地震で傾くなど景観も悪く建て替える必要ではないか。少子高齢化が進む中で、お墓を継承する人がいない、あるいは身寄りのない高齢者も増えている。こういう方々が利用できるよう、合葬式設備を兼ねた共同納骨堂を整備すべきではないか。

答 納骨堂は、昭和36年から昭和48年にかけて156戸を整備し、これまで88戸が返還されている。老朽化も進み、熊本地震でも被害を受けた。現在、使用者に今後の使用の有無を確認し、現在の納骨堂を集約する形で建て直しを計画したいと考えている。合葬式施設は、社会情勢や市民意識の変化により需要は大きく変わると思われる。今後、他市や宗教法人等の状況を調査し整備について研究していきたい。
(市民環境部長)

総務市民

総務部・企画部・市民環境部
行政委員会などを所管



平江光輝委員長

議案第69号 令和元年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

問 交通安全対策費において、外側線や路面標示、転落防止柵などの整備費用として350万円を補正しているが、このくらいで足りるのか。地域からの要望はどのくらいきているのか。

答 道路の外側線について、今年の2月から5月までに要望があった7カ所は、当初予算により施工が終わっている。その後、5月末以降に出た要望については、予算が不足するため、これまでの要望に対する不足分150万円と今後の追加対応分として100万円の補正を行っている。転落防止柵についても同様に、これまでの要望に対する不足分50万円と今後の追加対応分として50万円の補正を行っている。

(委員から意見) 宇土市全体を見てみると、外側線や路面標示が薄れている。要望に対応するだけでなく、積極的の見回りを行ってほしい。

問 結婚チャレンジ補助金について、予算30万円は少ないのではないか。

答 今回の補助金は、地域の団体等が婚活イベントや婚活セミナーを開催する際の費用について事務費等を補助する内容となっ

ている。例えば、ポスターや案内状の作成費用など、1イベントごとに10万円の補助を上限としており、今回の補正では、3件分30万円の予算を見込んでいます。

報告第10号 平成30年度宇土市財政の健全化判断比率の報告

問 会計年度任用職員制度が開始されれば、義務的経費が今後、増加していくことが予測される。経常収支比率への影響も心配されるが、どのように考えているのか。

答 会計年度任用職員制度の開始に伴い、将来的に1億円程度の人件費増を見込んでいます。その影響で経常収支比率は当然上がる。今後、予算の編成に向けて、全体的な調整や分析を行っていく必要があると考えています。

プレミアム商品券

問 プレミアム商品券の販売が実施されているが、対象者が限られるということとで申請者が少ないとの報道を目にする。宇土市の現在の状況はどうか。

答 宇土市の9月13日現在の申請率は19.4%となっている。対象者となる見込みの方、約5,640人に対して申請書を送付しており、そのうち約1,000人の方が申請されている。また、今回から市役所だけでなく、市内の郵便局においても商品券を購入できるようにしており、購入者の利便性は向上している。今後、更なる周知のため、広報と10月号に記事の掲載を予定している。

経済建設

経済部・建設部・農業委員会を所管



宮原雄一 委員長

議案第67号 宇土市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正

問 今回の条例改正に伴い料金体系が4種類から2種類になる予定だが、将来的に料金体系は1本化されるのか、また、1本化するとしたら何年先を想定しているのか。そして、下水道の料金改定はあるのか。

答 将来的には料金体系を1本に統合することを考えているが、それが何年先か具体的に決まっておらず状況をみながら、今後、検討していく。また、下水道料金については、今のところ改定の予定はない。

問 上天草・宇城水道企業団からの受水費が今回の改定で1㎡あたり130円になっているが、現行の95.24円になったのは何年前か。また、改定は同じくらいのペースで実施されているのか。そして今後受水費が値下がりになることはあるのか。

答 受水費は平成15年に企業団が設立されて以来初めての改定となる。今回は、上天草・宇城水道企業団施設の改修に伴った改定であるので、次の改定が同じ15年くらいの周期とは限らない。また、今後料金が下がることは難しいと思われる。

問 網津・笹原・戸口・古屋敷、鶴見塚地域の各使用水量ごとの新料金への改定率が、20%から42%と使用水量によって大きく差があるが、一般家庭の平均の使用水量の場合はどうなのか。

答 一般家庭での平均的な使用水量は20〜30㎡であり、この場合の改定率は、20%〜24.55%と極端に高くはなっていない。

西原市営団地浴室設備

問 西原市営団地はまだまだ使用できる施設であるが、設備が時代に合っていないと思う。浴室のシャワーからお湯がでない部屋があると聞いているが、改修についてどのように考えているのか。

答 お風呂が故障した場合に修繕に合わせ、シャワーからお湯がでるタイプの風呂釜に取替えるという対応をとっているが、故障するまでは、そのまま使用していただいている。

住吉漁港及び赤瀬漁港の土砂(ヘドロ)

問 港の浚渫はどれくらいペースで実施しているのか、処理が追いつかず溜まっている状況ではないか。

答 確定ではないが3年に1回くらいのペースで実施している。

要望

周辺で生活・仕事をしている人達にとっては少しでも早く改善してほしい問題であるので、何らかの補助事業と絡め浚渫回数を増やしてほしい。

文教厚生

健康福祉部・教育委員会を所管



西田和徳委員長

議案第69号 令和元年度宇土市一般会計補正予算(第4号)

問 船場川調整池の周囲コースにソーラーパネル付LED照明と転落防止柵を設置することだが、そうなるまで以上利用者が増えると思われる。現状コース上に盛り上がった部分があったり、草が生えていたりしており、転倒事故などが発生すれば賠償問題に発展する恐れがある。コースの整備なども行っていく必要があるのではないかと。

答 以前の一般質問でも答弁しているが、新幹線の橋梁工事が今年度から5か年計画で実施される予定である。整備は必要だと考えているが、工事との兼ね合いもあるので、船場川調整池管理道路の管理者である土木課と協議したい。

問 小中学校のトイレの洋式化の進捗について。

答 洋式化されていない学校のトイレ改修については、今回の補正予算で設計業務を発注し、来年度に工事を行いたいと考えており、国に対して補助金の要望を行っているところである。

問 トイレ洋式化では、和式トイレ2つ分

のスペースを洋式トイレ1つに改修することもあると聞いたが、トイレの数が変わることはないのか。

答 今回の改修では、天井、床、壁などトイレ内すべてをやり直す予定なので、数は減らずに洋式化できると思う。

特定健診の受診率

問 委員会で特定健診の受診率向上について視察を行ったが、医師会との連携が非常に重要だと感じた。高齢者は定期的に通院している人が多いので、病院で特定健診を受診してもらうための取組が必要だと思うが、何か計画はあるのか。

答 7月の宇土地区医師会との会議の中で、かかりつけ医での健診項目の受診について、先生方から対象者に勧めてもらうよう、お願いをしたところである。今後、市民に対してもPRを行っていききたいと思う。

保育園の待機児童

問 保育所に入れない待機児童は何名いるのか。

答 9月1日現在で24名が待機となっている。各保育所には定員を超えて受け入れてもらっているが、それでも待機者が出ている。

問 現在待機している人たちは、来年の4月には希望する保育所に入ることができるのか。

答 去年、今年の状況をみると、希望の保育所以外には入らないということだけでなく、待機児童は出ないと思っている。

地域高規格道路促進等対策特別委員会



今中真之助委員長

《執行部からの説明》

熊本・宇土道路

予算配分、用地進捗率、事業進捗率については、前回の報告から変更はない。

宇土道路

予算配分、用地進捗率、事業進捗率については、前回の報告から変更はない。平成30年度からの繰越事業として、調査設計では、「宇土道路施工計画検討業務」、「トンネル詳細設計では、「国道57号宇土道路網津・長浜トンネル詳細設計業務」、工事では、「熊本57号城塚地区改良5期工事」の3件が完了している。

次に、平成31年度(令和元年度)事業として、調査設計では、「令和元年度宇土道路平原橋外橋梁詳細設計業務」、「令和元年度宇土道路橋造物外詳細設計業務」、「令和元年度国道57号宇土道路外事業損失事前調査等その1業務」の3件で契約締結がなされ、実施されている。

工事については、「熊本57号城塚地区改良6期工事」の契約締結がなされ、実施されているほか、新たに「令和元年度宇土道路外改良工事」、「熊本57号城塚橋下部工事(A2)外工事」、「熊本57号上綱田橋下

部工(A2)外工事」、「熊本57号網津地区工事用道路工事」の4件で入札に伴う公告がなされている。これらの工事は、橋の下部工事、工事用道路の築造工事や地盤改良工事を行うものである。

用地補償については、「令和元年度国道57号宇土道路補償説明等その1業務」及び「令和元年度国道57号宇土道路補償説明等その2業務」の2件で契約締結がなされ実施されている。

今後引き続き用地買収および改良工事の促進が行われる。

《主な質疑》

問 熊本宇土道路の進捗率が35%となっているが、宇土市管内での進捗率はわからないのか。

答 国土交通省に確認したところ、この進捗率は、熊本宇土道路全体の進捗率であり、宇土市管内のみの進捗率は把握していないという回答があった。

問 熊本宇土道路の全体の事業費はどのくらいか。

答 全体事業費については、国土交通省に確認をして報告させていただきたい。

(委員から要望) 今後も、事業計画、進捗状況等については情報収集に努めてほしい。

問 網津地区工事用道路工事について、実際に工事が始まれば生活に支障がでるのか。

答 現在、入札に伴う公告がされている。入札日は確認していないが、次回の特別委員会では契約日や工期、請負業者などを報告させていただきたい。

宇土市議会防衛議員連盟視察研修報告

宇土市議会防衛議員連盟は、8月26日（月）に沖縄県那覇市で開催されました自衛隊活動を応援する議員「九州・沖縄防衛議員連盟」の総会・講演会に参加しました。講演会では、「南西諸島を取り巻く安全保障環境」について、航空自衛隊南西航空方面隊司令官 鈴木康彦 空将の講話がありました。南西諸島における安全保障や東日本大震災などの自然災害対応の話を聞き自衛隊活動の重要性を改めて認識しました。また、航空自衛隊那覇基地の現地視察も行い、パイロットから現在の国境付近で行われているスクランブル（領空侵犯）の状況や哨戒活動について聞き、西部方面の防衛で沖縄の重要性が理解できました。



〔視察研修参加者〕

（会長）山村 保夫 議員 （副会長）野口 修一 議員
（監事）西田 和徳 議員 （事務局）今中 真之助 議員
中口 俊宏 議員 柴田 正樹 議員 宮原 雄一 議員
園田 茂 議員 小崎 憲一 議員

網津・網田地区活性化推進議員連盟 市長へ提言書を提出

9月24日（月）、網津・網田地区居住の議員及び出身の有志議員7人で結成する網津・網田地区活性化推進議員連盟は「宇土市の新たな地域公共交通のあり方について」と題した提言書を元松市長へ提出しました。当議員連盟は、同地区が抱える様々な問題・課題に取り組んでいます。

〔内容〕

- 提言① スクールバスを兼ねたコミュニティバスの導入
- 提言② 予約制乗り合いタクシー（デマンドタクシー）の導入



〔網津・網田地区活性化推進議員連盟〕

（会長）野口 修一 議員 （副会長）今中 真之助 議員
（事務局長）佐美三 洋 議員 （顧問）中口 俊宏 議員
嶋本 圭人 議員 西田 和徳 議員 小崎 憲一 議員

記事の訂正とお詫び

うと市議会だより第66号（2019.8.1 発行）の佐美三 洋議員の一般質問の記事（13 ページ）で表題及び写真タイトルに誤りがありました。「網田漁協」と掲載しておりましたが、正しくは「網田漁港」の誤りです。

表題（正）「網田漁港に防災樋門・強制排水施設の整備を求める！」

（誤）網田漁協 → （正）網田漁港

市民の皆様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

令和元年 9月宇土市議会定例会議決結果一覧

【市長提出議案】

番号	件 名	付託委員会	議決の結果
第53号	平成30年度宇土市一般会計歳入歳出決算の認定について	決算審査	継続審査
第54号	平成30年度宇土市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第55号	平成30年度宇土市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第56号	平成30年度宇土市北段原土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第57号	平成30年度宇土市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第58号	平成30年度宇土市漁業集落排水施設整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第59号	平成30年度宇土市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第60号	平成30年度宇土市入学準備金給付基金特別会計歳入歳出決算の認定について	〃	〃
第61号	平成30年度宇土市水道事業会計決算の認定について	経済建設	原案認定
第62号	平成30年度宇土市公共下水道事業会計決算の認定について	経済建設	〃
第63号	専決処分の報告及び承認を求めることについて 専決第1号 令和元年度宇土市一般会計補正予算（第3号）について	経済建設	原案承認
第64号	宇土市印鑑条例の一部を改正する条例について	総務市民	原案可決
第65号	宇土市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例について	文教厚生	〃
第66号	宇土市森林環境譲与税基金条例について	経済建設	〃
第67号	宇土市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	経済建設	〃
第68号	宇土市幼稚園条例及び宇土市立幼稚園一時預かり保育条例の一部を改正する条例について	文教厚生	〃
第69号	令和元年度宇土市一般会計補正予算（第4号）について	総務市民 経済建設 文教厚生	〃
第70号	令和元年度宇土市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	総務市民	〃
第71号	令和元年度宇土市簡易水道事業特別会計補正予算（第2号）について	経済建設	〃
第72号	令和元年度宇土市介護保険特別会計補正予算（第2号）について	文教厚生	〃
第73号	令和元年度宇土市後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	総務市民	〃
第74号	令和元年度宇土市水道事業会計補正予算（第1号）について	経済建設	〃
第75号	令和元年度宇土市公共下水道事業会計補正予算（第1号）について	経済建設	〃
第76号	宇土市教育委員会の委員の任命について		原案同意

【議員提出議案】

番号	件 名	議決結果
発議第2号	高齢者の安全運転支援と移動手段の確保を求める意見書	原案可決

【報告】

報告番号	件 名
第10号	平成30年度宇土市財政の健全化判断比率について
第11号	平成30年度宇土市簡易水道事業資金不足比率について
第12号	平成30年度宇土市漁業集落排水施設整備事業資金不足比率について
第13号	平成30年度宇土市水道事業資金不足比率について
第14号	平成30年度宇土市公共下水道事業資金不足比率について
第15号	専決処分の報告について 専決第2号 損害賠償額の決定について
第16号	専決処分の報告について 専決第3号 損害賠償額の決定について
第17号	専決処分の報告について 専決第4号 損害賠償額の決定について
第18号	専決処分の報告について 専決第5号 訴えの提起について

【請願・陳情】

	受理番号	件 名	付託委員会	議決結果
陳情	令和元年 1	最低賃金の大幅引き下げと全国一律制度および、開かれた最低賃金審議会のあり方を求める陳情	経済建設	不採択
	令和元年 2	2019年原水爆禁止国民平和大行進への支持・賛同のお願い	総務市民	継続審査
	令和元年 3	「生涯現役社会」を実現するシルバー人材センターの決意と支援の要望	文教厚生	採択

議案賛否一覧表

議案等			議員名 派 会議	議決結果	表決数 賛成－反対	宇土、みらい		うとしせい会														
						嶋本 圭人	櫻崎 政治	村田 宣雄	園田 茂	宮原 雄一	平江 光輝	佐美三 洋	小崎 憲一	今中真之助	西田 和徳	野口 修一	中口 俊宏	藤井 慶峰	芥川 幸子	山村 保夫	杉本 信一	福田 慧一
9月定例会	第67号	宇土市水道事業及び公共下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例について	可決	16－1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	陳情第1号	最低賃金の大幅引き下げと全国一律制度および、開かれた最低賃金審議会のあり方を求める陳情	不採択	3－14	●	●	○	●	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○		

※○＝賛成又は採択、●＝反対又は不採択、欠＝欠席、退＝退席、除＝除席

※柴田正樹議員は議長職のため、可否同数の場合のみ裁決します。

上記以外の16議案及び陳情第3号は、原案のとおり全会一致で決定されました。

●●●● 議会を傍聴しませんか ●●●●

市議会では市民の皆さんの生活に密着した問題が審議されています。身近な市政を知るために、是非一度傍聴してみませんか。

- ◆本会議の傍聴席の定員は50人です。ただし、会場の広さにより制限される場合があります。
- ◆委員会傍聴については、会場の広さ・内容等により人員を制限する場合がありますので御了承ください。
- ◆原則として、本会議、委員会は午前10時開会ですが、議事の都合で変更する場合があります。
- ◆傍聴の際は、注意事項をお守りください。



編集後記

年に4回発行している「うと市議会だより」を、もっと市民の方に興味を持って読んでいただくために、編集委員会では他議会の広報等を参考に、さまざまな検討・協議を行っております。

その一つとして、前回の議会だよりから帯の色の変更をおこなっております。皆さんお気づきになられたでしょうか？今後は、文書を横書きにしたり、写真を多くしたり、記事の構成やレイアウトも検討していきます。これからも、限られた予算の中で沢山の方々の目に留まる紙面づくりに取り組んでまいります。



編集委員

委員長／中口 俊宏 副委員長／宮原 雄一
委員／平江 光輝 委員／西田 和徳

市議会からのお知らせ

市議会のホームページで、本会議（定例会・臨時会）の会議録を公開しています。

【アドレス】 <http://www.city.uto.kumamoto.jp/>

本会議の会議録（冊子）は、市情報公開コーナー（仮設庁舎1階ロビー）、市立図書館で閲覧できます。

なお、令和元年9月定例会の会議録は、令和元年12月定例会以降に閲覧可能です。

【お問い合わせ】

市議会事務局 0964-22-1111 内線234

令和元年12月 定例会 会期日程



次回12月定例会の日程は、市議会ホームページを御覧になるか、議会事務局までお問い合わせください。（11月上旬に決定予定）

広報うと12月号にも掲載予定です。



環境保護印刷の
水なし印刷で
印刷しています。

印刷/敷島印刷株式会社